



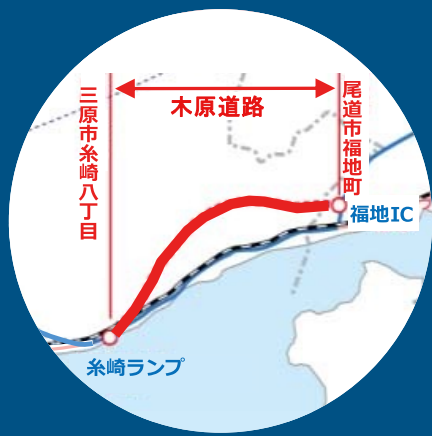
▲開通を祝う木原小学校の子どもたち
(開通前の2月9日に撮影)
※撮影時のみマスクを外しています。



いよ いよ
3月14日14時

一般国道2号

木原道路が開通



3月14日(日)14時に、一般国道2号木原道路(尾道市福地町～三原市糸崎八丁目、延長3.8km)が開通します。三原バイパスと木原道路の開通までの歴史を振り返るとともに、木原道路の開通により期待される効果についてお知らせします。

国土木整備課 ☎0848・67・6095 📠0848・64・6057

※木原道路(自動車専用道路)開通に先立ち、三原バイパスは原動機付自転車(125cc以下)などの通行ができなくなりました。

【福地IC付近】



【糸崎ランプ付近】



木原道路ができたらどうなるの？

木原道路の開通により期待される効果を紹介します。案内役は地元・木原小学校の子どもたちです。



1

交通渋滞が緩和 物流も効率的に
より速く！

木原の国道2号は、朝の通勤時間帯をピークに、いつも渋滞していました。自動車専用の木原道路ができることで車の渋滞が緩和されるだけでなく、物流が改善します。



▲渋滞することが多かった木原の国道2号



▲国道2号で発生した追突事故

2

渋滞による事故が減少へ
より安全に！

木原の国道2号は、渋滞が原因で起こる追突事故の割合が、全国平均に比べてとても高くなっていました。木原道路の開通で渋滞が緩和され、追突事故の減少や、安全性の向上が期待されます。



3

代替路機能を発揮
災害時にも強い！

木原から糸崎の国道2号には、台風や高潮の時に通行止めになる区間があります。平成30年7月豪雨のときには、約11時間半も全面通行止めになりました。木原道路が開通することで、災害の時も代替機能が発揮され、より安全に通行できるようになります。



◀平成30年7月豪雨による土石流・土砂崩落で約11時間半の全面通行止めになりました



▶平成16年の台風18号による高潮で道路が冠水し、約1時間半全面通行止めになりました

〔木原道路〕
平成15年9月 木原道路の事業に着手
平成29年11月 赤石トンネルが貫通
令和2年2月 内島トンネルが貫通
令和3年3月 木原道路が開通



▲如水館のチアリーディング部と一緒に三原バイパスの開通を祝いました(平成24年3月撮影)

三原バイパス
昭和46年度 三原バイパス事業に着手
平成11年3月 恵下谷ランプ〜頼兼町ランプ間が開通
平成13年3月 中之町ランプ〜恵下谷ランプ間が開通
平成14年4月 頼兼町ランプ〜新倉町ランプ間が開通
平成19年5月 時広ランプ〜中之町ランプ間が開通
平成24年3月 糸崎ランプ〜時広ランプ間が開通
〜三原バイパス全線が開通〜

開通までの歩み